

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

貴重な体験談から世界的視野への広がりを

## ▼第2回おしどり学園



▲「写真を撮って仲良しになり交流を深めた」と河野さん

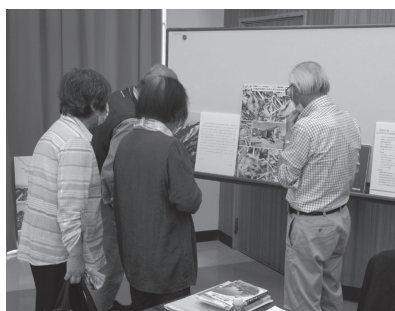
5月20日、第2回おしどり学園を開きました。

今回は、「甦った大山の避難小屋」に汗を流す人たち」と題し、元新聞記者でフリーカメラマンの河野利晴さんが講演を行いました。

過日、鳥取県立大山自然歴史館の協力を得て、町公民館ロビーで特別展示「河野利晴写真パネル展」を企画し、「甦った大山の避難小屋」を開き、それがご縁で今回の講演会へと実を結びました。

河野さんは、これまでにネパール、インド、旧ソ連、韓国などを旅してきました。地元の大山大山を愛し、各地の山へ足を運び、山を撮り、著作の写真集も多く出版。現在は、ネパール支援米子ナマステの会の主宰をしています。

河野さんは、数々の写真を投影



▲参加者の問いに、講演後も写真解説は続く

し、その時の状況を詳しく解説していききました。くらしや学校の活動、農作業から始まり、お祭りなど民俗・風習へと話は進みます。学園生は、普段体験できない貴重な海外での生活ふりを、体験者の河野さんから写真を交えてじっくり聞き、学習を深めていきました。そして、大山の避難小屋工事密着取材の話に。工事着工から3年がかりの事業。その作業の苦労を、登山者の人に見てもらおうと企画され、3年間大山に通って工事の様子を撮影しました。登山道の木道の石段から始まり、小屋改修から頂上へと、平地とは違う高所での過酷な作業を克明な記録で残しました。

学園生には、一つのこと打ち込む河野さんの熱意が伝わる講演会となりました。

## 次回おしどり学園のご案内

日時 7月15日(金) 午前9時30分/場所 町公民館 講堂

講師 「特殊詐欺の未然防止について」

黒坂警察署根雨駐在所警部補 加武田健二さん

【問合せ・申込み先】町公民館(74-0212)



## おしゃべりカフェ ついに3万人達成!

4月26日、町公民館で、地域のコミュニケーションの場として開いている「おしゃべりカフェ」の利用者が、3万人を突破しました。

記念すべき3万人目は、中原勝江さん(黒坂)。中原さんは、毎週夫婦で百歳体操に来て、体操後のひとときはカフェでコーヒーを楽しまれている常連さんです。自身が3万人目と聞いて、ビックリされていました。中原さんには、スタッフから記念の花束と記念品のマグカップが贈られました。

おしゃべりカフェは、平成25年6月にスタート。新型コロナウイルス感染症予防対策でお休みの時もありましたが、コロナ対策をしっかりとって開店し、オープン9年目で3万人達成となりました。前回の2万5千人達成(令和元年10月)から2年半で5千人に利用いただいています。

皆さん、身も心もあつたまるおいしいコーヒーが飲めるおしゃべりカフェにどうぞお越しください。(開店日：毎週火・木曜日 時間：午前10時～午後3時)



▲花束を贈られ喜ぶ中原さんご夫妻

## 令和4年度スタート!

今年度は、令和5年度の「日野学園」開校に向けて、黒坂小学校、根雨小学校、日野中学校、それぞれの学校の“ラストイヤー”となります。「日野学園」に希望を抱きながら、最後の一年間が充実したものになるよう協力していけたらと思います。感染症防止対策を取りながら、子どもたちの学ぶ機会や経験などが損なわれることなく、学校・家庭・地域が一体となってみんなで子どもたちを育てていきましょう。

### 『根雨小学校交通安全教室（春）』

4月15日、根雨小学校で、交通安全教室が行われました。

今年度、根雨小学校の児童は日野中校舎で学校生活を送っています。通学路も今までとは少し変わっているため、安全な歩き方や横断歩道の渡り方、踏切の通り方などについて、黒坂警察署と根雨駐在所の方から話がありました。

立ち止まること、よく見て渡ること、周りの音もちゃんと確認することなど、安全な登下校をするために大切なことを教わりました。

話を聞いた後は、登校班ごとに、体育館内に作った通学路コースを歩きながら練習しました。児童たちは一列に並んで歩いたり、きちんと止まったり、左右を指さし確認して、元気よく手を上げて渡って

いました。この練習を踏まえ、子どもたちは登校班に分かれて集団下校しました。

交通安全母の会の皆さんからは、新1年生に安全タスキのプレゼントがありました。また、日野町地域防犯・生活安全パトロール協議会の皆さんは、下校時などにパトロールをしてくださっています。

地域全体で子どもたちの安全を見守ることが大切です。今年度も事故や事件などなく、子どもたちが安心安全に学校生活を過ごせるよう願っています。



▶指さし確認! 周りをよく見て渡りましょう

### 『黒坂小学校避難訓練』



お…押さない。  
は…走らない。  
し…しゃべらない。  
も…戻らない。  
て…低学年優先。

5月9日、黒坂小学校で、火災を想定した避難訓練が行われました。

1階の給湯室から出火したという設定で火災発生の放送があり、子どもたちは教室の外へ。指示のあった避難場所（校庭、鉄棒前）に集まり、煙を吸い込まないように、鼻と口をハンカチや手などで覆いながら、避難を行いました。避難完了までの時間は、2分7秒でした。

また、町危機管理監の天野智さんに避難訓練の様子を見てもらい、避難時のきまりである「おはしも」

+「て」について説明を受けました。日ごろから低学年に対して気にかけることができるよう、基本の「おはしも」に、「て」がプラスされています。

火災だけでなく、地震や水害など、災害はいつどこで起こるか分かりません。いろいろな状況を想定した避難の仕方を日ごろから考えたり、話し合ったりして、自分のまわりの環境なども気にしてみることが大切です。防災についても、「日ごろから」の地域のつながりが重要だと考えながら、日々を過ごしていきましょう。